

一級自動車工学科・自動車整備科			2023年度 授業計画			
時期	1年A巡	単元	学科	教科名	整備機器取扱 1 A	
科目	機器の構造取扱	教科書等 持参品	基礎自動車整備作業		発行日	2023年4月4日
総時限	07時限				教科担当	上澤 ●■ 今宿 ●■
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当						
自動車販売会社で自動車整備士としてエンジン、シャシ各装置分解、点検整備の実務経験がある教員によりエンジンやシャシなどの整備時に必要な整備機器の構造、作動、取扱いについて指導する。						
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)						
1. 自動車を整備する上での工具、測定具の構造、取り扱い、保守等を理解する。 2. A巡では①一般工具 ②一般測定器について授業を行う。						
3. 授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)						
1. 作業工具の取り扱い方法及び保守について理解する。 2. 自動車整備における計測作業の必要性、重要性を理解する。 3. 一般測定器の取り扱い方法及び保守について理解する。 4. 一般測定器の測定が正しくできる。						
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)						
<ul style="list-style-type: none"> ・学科履修試験での得点評価 合格基準：整備科60点以上で合格、工学科70点以上で合格 評価の種類：『優』・『良』・『可』（履修）、『未』（未履修）の4段階で評価 評価基準：80点以上…『優』、整備科60点以上、工学科は70点以上…『良』 整備科60点未満、工学科70点未満…『未』（未履修） 再試験・判定試験で合格した場合は得点に関係なく…『可』 						
<出題試験項目> <ul style="list-style-type: none"> ① 第一章・整備の基礎知識について ② 第二章－1・基礎整備作業（一般工具の名称・特徴）について ③ 第二章－2・測定作業（測定工具の名称・特徴）について 						
5. 準備学習						
<ul style="list-style-type: none"> ・配布された「個人工具」を使用する。 						

※ ■ ⇒ 日産資格保持者

※ ● ⇒ 実務経験がある教員

一級自動車工学科・自動車整備科			2023年度 授業計画			
時期	1年C巡	単元	学科	教科名	整備機器取扱1C	
科目	機器の構造取扱	教科書等 持参品	基礎自動車整備作業 自動車整備工具・機器		発行日	2023年4月1日
総時限	08時限				教科担当	上澤 ●■ 今宿 ●■
1. 指導教員の実務経験						
自動車販売会社で整備士として、エンジン、シャシ各装置分解、点検整備の実務経験がある教員によりエンジンやシャシなどの整備時に必要な整備機器の構造、作動、取扱いについて指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
1. 自動車を整備する上での工具、測定具の構造、取り扱い、保守等を理解する。 2. C巡では①作業用機器 ②エンジン点検・調整機器 ③電気装置検査・調整機器 について授業を行う。 3. 普通の授業では目にすることが出来ない「工具」、「測定器」を見て、触れてもらう。						
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）						
1. 授業で説明する各種整備工具・機器、作業工具の取り扱い方法及び保守について理解する。 2. 自動車整備における計測作業の必要性、重要性を理解する。 3. 実際に体験することで、すぐ「実務」に活かせるようになる。						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
・学科履修試験での得点評価 整備科60点以上で合格 工学科70点以上で合格 80点以上：「優」 60点以上（工学科は70点以上）：「良」 60点未満（工学科は70点未満）：「未」 再試験合格の場合得点に関わらず：「可」 再試験不合格の場合、学校長の権限により判定試験を実施し、合格の場合「可」 出題試験項目 ① 問題で○×問題、四択問題、工具の名称用途で問題数は50問 ② 自動車整備における計測作業の必要性、重要性、注意事項、測定方法などについて ③ 自動車用整備機器の使い方、名称、注意事項など						
5. 準備学習						
・前回の整備機器取扱1Aの振り返りを行う。 ・A・B巡で使用した工具等「基礎自動車整備作業」に記載されている工具を覚える。						

※ ■ ⇒ 日産資格保持者

※ ● ⇒ 実務経験がある教員

時 期	1年C巡	単元	学 科	教科名	整備機器取扱 1 C	
5. 授業概要 (時限ごとの主な授業内容)					6. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
4 限目	Ⅲ. エンジン点検作業				基礎自動車整備作業	各自
	バキューム・ゲージ 教科書 5 5 ページ				2 級シャシ教科書	各自
	タイミングライト 教科書 5 6 ページ				3 級ガソリン教科書	各自
	タコ・テスト 教科書 5 7 ページ					
	CO・HCテスト 教科書 6 1 ページ					
	粒子状物質 (PM) 測定器 教科書 6 2 ページ					
	燃圧計 教科書 6 2 ページ					
	X. その他の整備作業					
	ラジエータ・キャップ・テスト 教科書 8 6 ページ					
5 限目	X. その他の整備作業					
	ブレーキ・テスト 教科書 8 7 ページ					
	サイドスリップ・テスト 教科書 8 7 ページ					
	スピードメータ・テスト 教科書 8 7 ページ					
	ヘッドライト・テスト 教科書 8 7 ページ					
	Ⅲ. エンジン点検作業					
	カー・クーラ・サービス・キット 教科書 6 4 ページ					
	X. その他の整備作業					
	フロン回収装置 教科書 9 1 ページ					
	Ⅲ. エンジン点検作業					
	オシロスコープ 教科書 6 5 ページ					
	外部診断器 教科書 6 5 ページ					
6 限目	Ⅲ. エンジン点検作業					
	バッテリー・クーラント・テスト 教科書 6 0 ページ					
	バッテリー・テスト 教科書 6 1 ページ					
	V. 充電作業					
	充電器 教科書 7 2 ページ					
	VI. 清掃・洗浄作業					
	エア・ガン 教科書 7 4 ページ					
	VII. 給油作業					
	グリース・ガン 教科書 7 8 ページ					
	ルブリケーター 教科書 7 8 ページ					
7	A巡振り返り					
	A巡履修試験振り返り(国家試験該当)					
	低正答問題の解説					
	C巡試験範囲説明					